



地域とともに
「前に踏み出す力」
「チーム力」
「考え方力」
を育む学校

柴小だより



柴橋小学校学校だより

校長 近松 浩 令和7年12月19日

師走 年の瀬を迎えました

「師走」の由来は様々あるようですが、一つの説として「教師が年末を控え慌ただしく走る月」というものもあるようです。確かに3学期制で動いていたころは、2学期末の通知表作成、面談、教室の大掃除・・・。何かとバタバタしておりました。

現在本校も含め、多くの学校が2学期制を敷いております。12月は特に大きな行事もなく、落ち着いて学校生活を送っている印象を受けます。近年は9月から10月にかけて、厳しい暑さによって季節感の変化も見られます。時代が重なるにつれて、各月のイメージも、少しずつ変わってくると感じます。

また、「師走」の由来についてもう一つ。12月は1年で最後の月であることから、その年にやるべきだったことを全部やりとげる月、という意味で、「為果つ（しほつ）」に由来するという説もあると、ネットで出てきました。子どもたちは、自分がやろうと考えたこと、今年の目標をどのくらい達成できたのかな？まもなく迎える2学期の終業式の日に、ちょっとこの話にも触れたいと思います。

やろうと思ったことをやり遂げることは、そう簡単なことではありません。やり遂げようという強い意志と、続ける根気があっての「やり遂げる」なのだろうと思います。その対極にある言葉が「三日坊主」なのかもしれません。しかし先日、インターネットを見ていた時に、「三日坊主も何十回も繰り返せば習慣になる」という言葉が出ていました。なるほど。面白い。確かに。続けることは「手段」であり、目的が「習慣化」であれば、三日坊主の繰り返しもありですね。多様な価値観の世の中です。

年末と言えど、あと数日残っております。この数日があれば、いろいろなことができそうです。みなさまも、貴重な残りの年末を、有効にお使いください。何かと気忙しいのはいつの時代も一緒かと思います。安全第一でお過ごしください。

2025年も、柴橋小学校へのご理解とご協力ありがとうございました。

よいお年をお迎えください。

「くま鈴」購入

子どもたちに持たせました

5月20日に地域の方からご寄付をいただいたお金（学校だより6月号に掲載）を使わせていただき、児童にくま鈴を渡すことができました。危険が考えられる時期に渡して、毎年使わせていただきます。



お詫び

先月の学校だよりに誤りがありました。「お～るしばはし文化祭・開会式」の場面で、主催者の会長名の誤りです。

(誤)安孫子会長→(正)安食会長
訂正して心よりお詫び申し上げます。

柴橋小のホームページ よろしくお願いします

今年度も、子供たちの学校生活の様子を中心にお知らせしております。右のQRコードを読み取ると簡単です。ぜひご覧ください。



自由参観日を開催 12月2日(火)

年間計画の中では11月下旬に予定しておりましたが、インフルエンザの感染拡大がみられ、延期して行いました。

2校時目は、警察音楽隊の皆さんからご来校いただきて、演奏会を行いました。PTA文化部が主催で進めてくださいました。子どもたちの好きな曲を演奏してくれたり、「ビリーブ」の生演奏に合わせて全校生で歌ったり。とても楽しい時間でした。柴橋小出身の隊員2名も紹介してくれました。先輩の姿を見ることができて良かったですね！



3時間目は、各教室で授業。たくさんのおうちの方より参観いただきました。



4校時は、児童会主催のなかよし集会。なかなか見る機会の少ない集会の様子を見ていただきました。



地域の皆様に支えられ、子どもたちは元気に学校生活を送ることができます。

いつも見守っていただきありがとうございました。